

第四弾

「光れ一灯式前照灯！大正レトロな新顔、ノスタルジック 731 改で行く叡山電車ツアー！」

文責：安芸矢口

実施日：2024/12/08

路線：叡山電鉄叡山本線・鞍馬線

去る 2024 年(令和 6 年)12 月 8 日、当団体は叡山電鉄線にてモニターツアー「光れ一灯式前照灯！大正レトロな新顔、ノスタルジック 731 改で行く叡山電車ツアー！」を実施した。ここでは、その概要と経過について報告する。

当日、空には雨雲が懸かりつつも晴れ間が覗く天候だった。参加者は出町柳駅に集合し、貸切列車に乗車。車両は 2024 年 2 月に改修されたレトロ車両、「ノスタルジック 731 改」を使用した。車両にはオリジナルヘッドマークを掲出し、特別な雰囲気 연출 した。また、出発前には叡山電車が誇る二大観光列車「きらら」「ひえい」との並びも実現した。

列車は出町柳駅を出発。出発直後に代表の挨拶が行われ、今回の「旅のしおり」が配布された。車内では参加者同士の交流が図られ、和やかな雰囲気に包まれた。また道中、幸運にも虹が表れる一幕もあった。そのような中、電車は第一の目的地、二軒茶屋駅に到着した。

第一目的地である二軒茶屋駅に到着した貸切列車は、駅構内に設けられている留置線に入り、30 分ほど停車した。停車中には、叡山電車線沿線の観光地や歴史などのクイズを用いたクイズ大会が開催された。上位入賞者には、当団体オリジナルのキーホルダーが頒布され、好評を博した。



- ▲▲ 貸切列車出発前の様子。ツアー参加者以外の人
も列車に釘付けとなっていた。
- ▲ 貸切列車に装着されたオリジナルヘッドマーク。
デザインは 2 種類用意された。
- ▼ 車内でのクイズ大会。沿線に関する幅広いクイズ
を実施した。中には全問正解する猛者も現れた。



交通たび企画

あーぽる



- ▲ 12月であったにもかかわらず、幸運にもまだ紅葉が残っていた。色とりどりの木々を縫うように貸切列車は終点を目指す。
- ▼ 撮影会では「ひえい」と並ぶ一面も。参加者は2車両の並びを写真に収めようとしていた。



クイズ大会の盛り上がりが冷めやらぬ内に、列車は二軒茶屋駅をあとにした。クイズを通じたこともあり、車内は以前よりも交流が促進されたように感じた。途中、修学院駅南側の本線上で折り返しが行われ、列車は最終目的地である八瀬比叡山口駅に到着した。

八瀬比叡山口駅では、「貸切」幕以外にも、通常では見られない「留置車」や「試運転」などの表示を出した撮影会が行われた。車内、車外問わずに、自由に撮影できる貴重な機会となった。また、撮影会中も隣のホームでは営業列車が頻繁に出入りしており、様々な車種との並びも見ることができた。中でも、先述した「ひえい」との並びは多くの参加者が熱心にシャッターを切っていた。撮影会も終わり、いよいよ解散。参加者は名残惜しそうに最後の写真を撮りつつ、思い思いに八瀬比叡山口駅を後にした。

今回のモニターツアーでは、ノスタルジックな車両や特別な撮影機会を通じて、多くの鉄道ファンが交流し、充実したひとときを過ごすことができた。虹や紅葉、クイズなど思い出深い場面も多く、参加者からは「次回も参加したい」「普段とは違う叡山電車の魅力を味わえた」といった声が多く寄せられた。

当団体としても、今後もこのような特別な体験を提供できるよう今後も努めていきたい。最後に、ご参加いただいた皆様、そしてご協力いただいた叡山電鉄の関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

写真：JT・安芸矢口

※プライバシー保護のため一部の写真にぼかしをかけております。